

2023年9月リリース説明会

# 新機能説明



2023/10/19

株式会社セゾン情報システムズ  
カスタマーサクセス本部  
カスタマーサクセス部

**HULFT**

# 新機能



2023年9月リリース

セルフIT機能の充足

## 運用強化

サービス状態可視化  
UIからのログ表示改善

## 監査機能

イベントのトレース  
ログのストレージ保管

## SSO(Entra ID) 対応

## アプリケーション機能

## AWS連携強化

IPアドレス  
アカウントIDの表示

## 課題改善

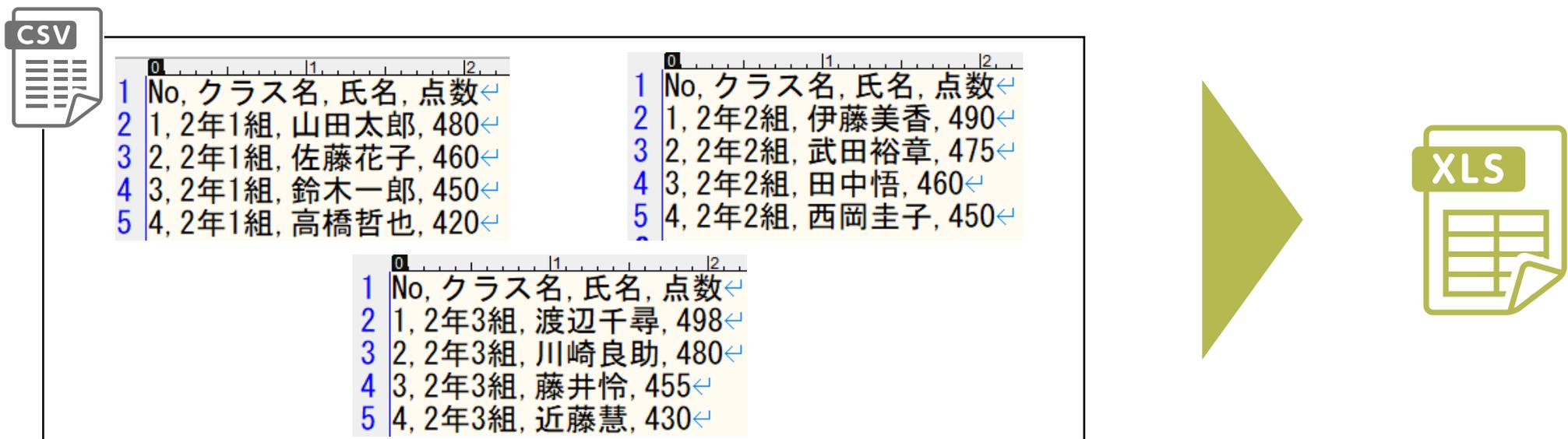
50+の修正・改善

# 課題

## HULFT Squareのスク립ト作成における課題

- ✓ [導入期]            どのようにスク립トを作成したらよいか分からない
- ✓ [拡大・定着期] 保守性や処理効率が良いスク립トの作成方法が分からない

例) 複数のcsvファイルをExcelファイルに統合するスク립トを作成したい



The diagram illustrates the process of merging multiple CSV files into an Excel file. On the left, a 'CSV' icon points to three separate CSV data blocks. A large green arrow points from these blocks to an 'XLS' icon on the right, representing the final merged Excel file.

No.	クラス名	氏名	点数
1	1, 2年1組	山田太郎	480
2	2, 2年1組	佐藤花子	460
3	3, 2年1組	鈴木一郎	450
4	4, 2年1組	高橋哲也	420

No.	クラス名	氏名	点数
1	1, 2年2組	伊藤美香	490
2	2, 2年2組	武田裕章	475
3	3, 2年2組	田中悟	460
4	4, 2年2組	西岡圭子	450

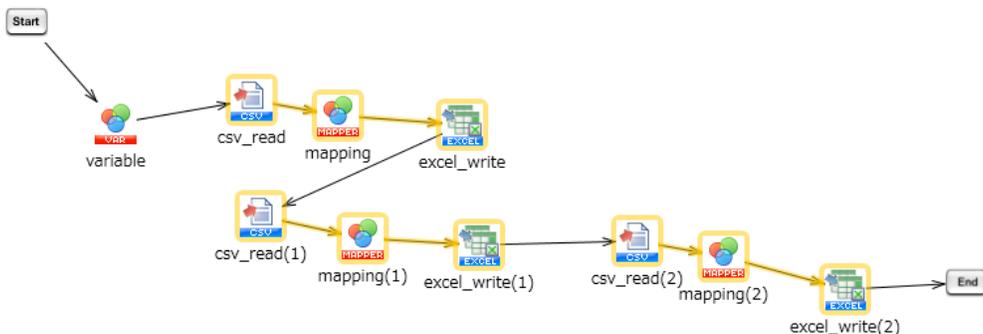
No.	クラス名	氏名	点数
1	1, 2年3組	渡辺千尋	498
2	2, 2年3組	川崎良助	480
3	3, 2年3組	藤井怜	455
4	4, 2年3組	近藤慧	430

# 課題

例) 複数のcsvファイルをExcelファイルに統合するスクリプトを作成したい

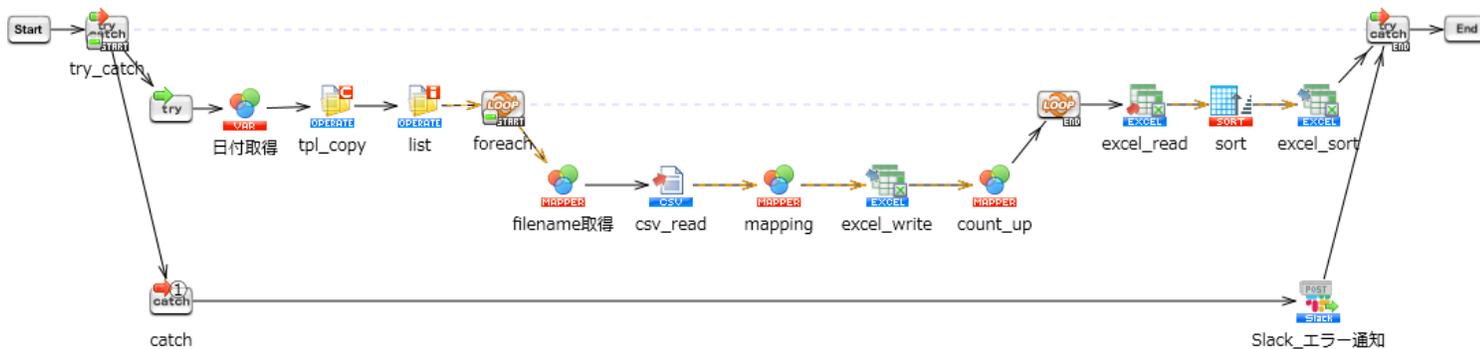
作成者によって、スクリプトの特性が変わる。

## sample1



	A	B	C	D	E
1	No	クラス名	氏名	点数	
2		1 2年3組	渡辺千尋	498	
3		2 2年3組	川崎良助	480	
4		3 2年3組	藤井怜	455	
5		4 2年3組	近藤慧	430	
6	No	クラス名	氏名	点数	
7		1 2年2組	伊藤美香	490	
8		2 2年2組	武田裕章	475	
9		3 2年2組	田中悟	460	
10		4 2年2組	西岡圭子	450	
11	No	クラス名	氏名	点数	
12		1 2年1組	山田太郎	480	
13		2 2年1組	佐藤花子	460	
14		3 2年1組	鈴木一郎	450	
15		4 2年1組	高橋哲也	420	
16					

## sample2



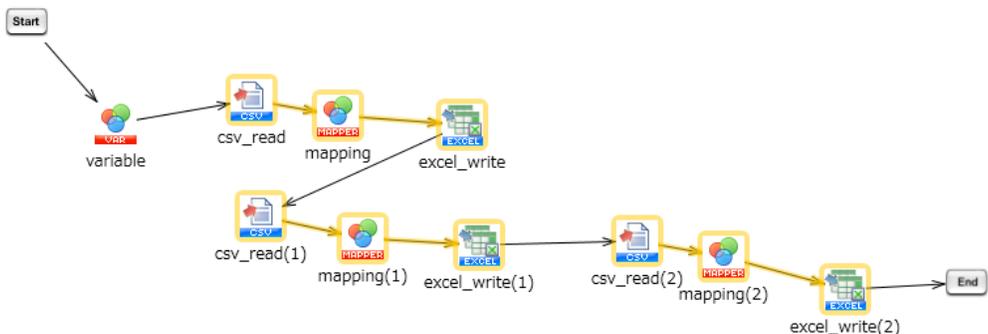
	A	B	C	D	E	F
1						
2		XX中学期末テスト結果				
3		5科目(500点満点)				
4		No	クラス名	氏名	点数	
5		1 2年3組	渡辺千尋	498		
6		2 2年2組	伊藤美香	490		
7		3 2年1組	山田太郎	480		
8		4 2年3組	川崎良助	480		
9		5 2年2組	武田裕章	475		
10		6 2年1組	佐藤花子	460		
11		7 2年2組	田中悟	460		
12		8 2年3組	藤井怜	455		
13		9 2年1組	鈴木一郎	450		
14		10 2年2組	西岡圭子	450		
15		11 2年3組	近藤慧	430		
16		12 2年1組	高橋哲也	420		
17						

# 課題

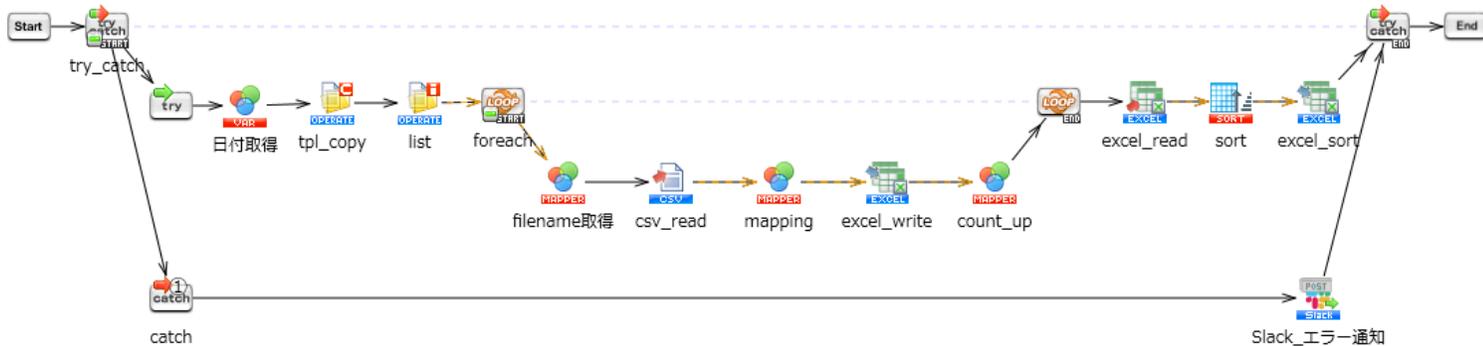
例) 複数のcsvファイルをExcelファイルに統合するスクリプトを作成したい

作成者によって、スクリプトの特性が変わる。

## sample1



## sample2



	A	B	C	D	E
1	No	クラス名	氏名	点数	
2		1 2年3組	渡辺千尋	498	
3		2 2年3組	川崎良助	480	
4		3 2年3組	藤井怜	455	
5		1 2年3組	近藤慧	430	

## スクリプトの違い(一例)

### 可読性

- ・アイコンの整列
- ・アイコン名の工夫

### 安定性

- ・データ数や名称変更にも対応

### 保守性

- ・エラー検知時の(Slack)通知など

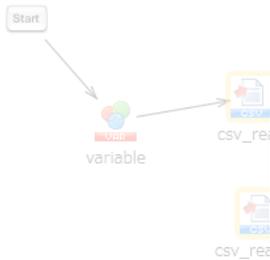
12		8 2年3組	藤井怜	455	
13		9 2年1組	鈴木一郎	450	
14		10 2年2組	西岡圭子	450	
15		11 2年3組	近藤慧	430	
16		12 2年1組	高橋哲也	420	
17					

# 課題

例) 複数のcsvファイルをExcelファイルに統合するスクリプトを作成したい

作成者によって、スクリプトの特性が変わる。

## sample1



### アウトプットの違い(一例)

#### 視認性

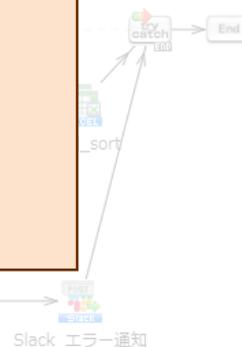
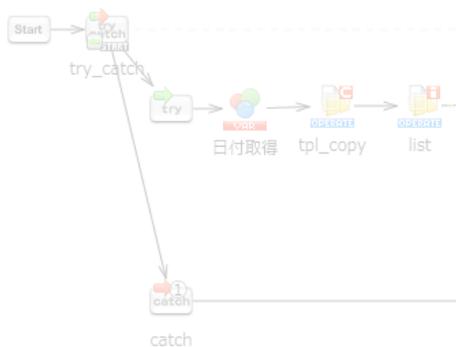
- ・ テンプレートの利用
- ・ 重複したデータの排除
- ・ 項番を通し番号で整理
- ・ 点数順でソート

など



	A	B	C	D	E
1	No	クラス名	氏名	点数	
2		1 2年3組	渡辺千尋	498	
3		2 2年3組	川崎良助	480	
4		3 2年3組	藤井怜	455	
5		4 2年3組	近藤慧	430	
6	No	クラス名	氏名	点数	
7		1 2年2組	伊藤美香	490	
8		2 2年2組	武田裕章	475	
9		3 2年2組	田中悟	460	
10		4 2年2組	西岡圭子	450	
11	No	クラス名	氏名	点数	
12		1 2年1組	山田太郎	480	
13		2 2年1組	佐藤花子	460	
14		3 2年1組	鈴木一郎	450	
15		4 2年1組	高橋哲也	420	
16					

## sample2



	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						

XX中学期末テスト結果

5科目(500満点)

No	クラス名	氏名	点数
1	2年3組	渡辺千尋	498
2	2年2組	伊藤美香	490
3	2年1組	山田太郎	480
4	2年3組	川崎良助	480
5	2年2組	武田裕章	475
6	2年1組	佐藤花子	460
7	2年2組	田中悟	460
8	2年3組	藤井怜	455
9	2年1組	鈴木一郎	450
10	2年2組	西岡圭子	450
11	2年3組	近藤慧	430
12	2年1組	高橋哲也	420

# HULFT Squareの特長

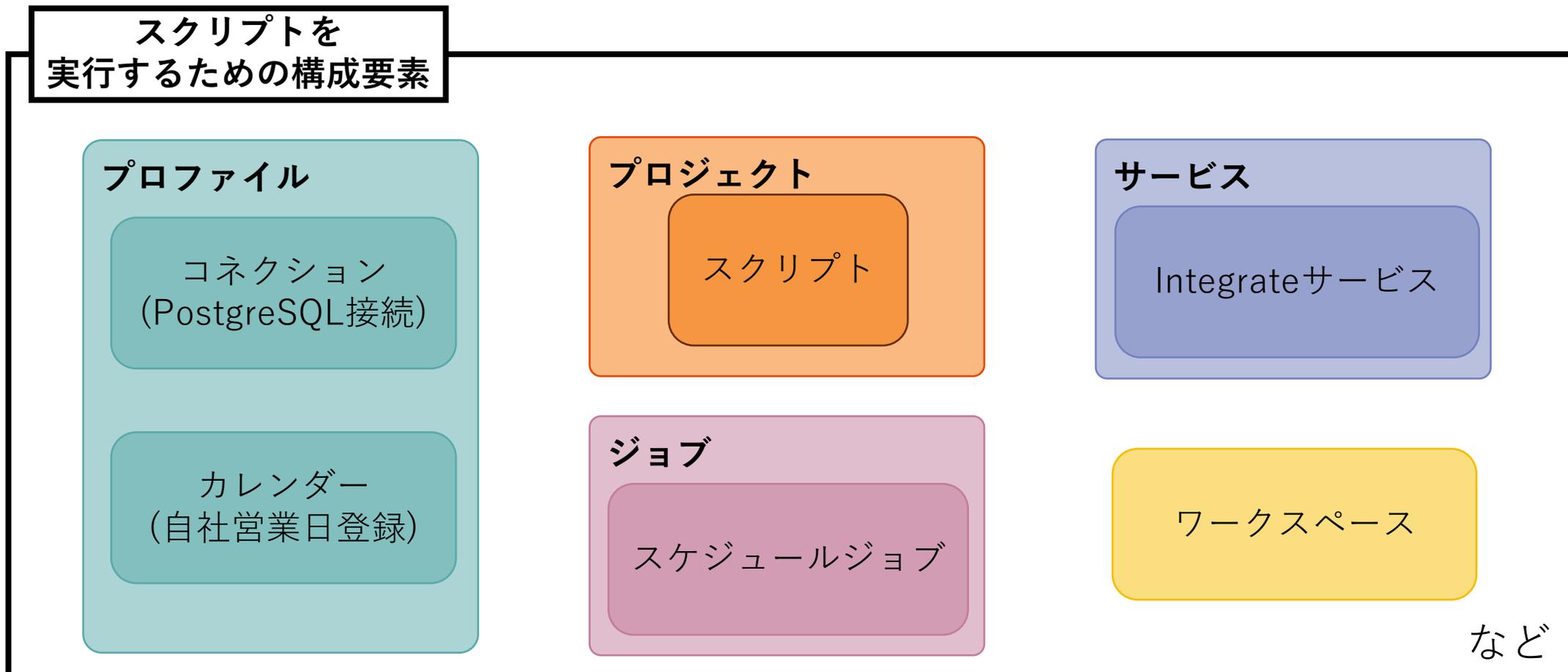


課題に対し、より高次元で実現するための機能が  
「**アプリケーション機能**」である

# スクリプト実行に関する構成要素

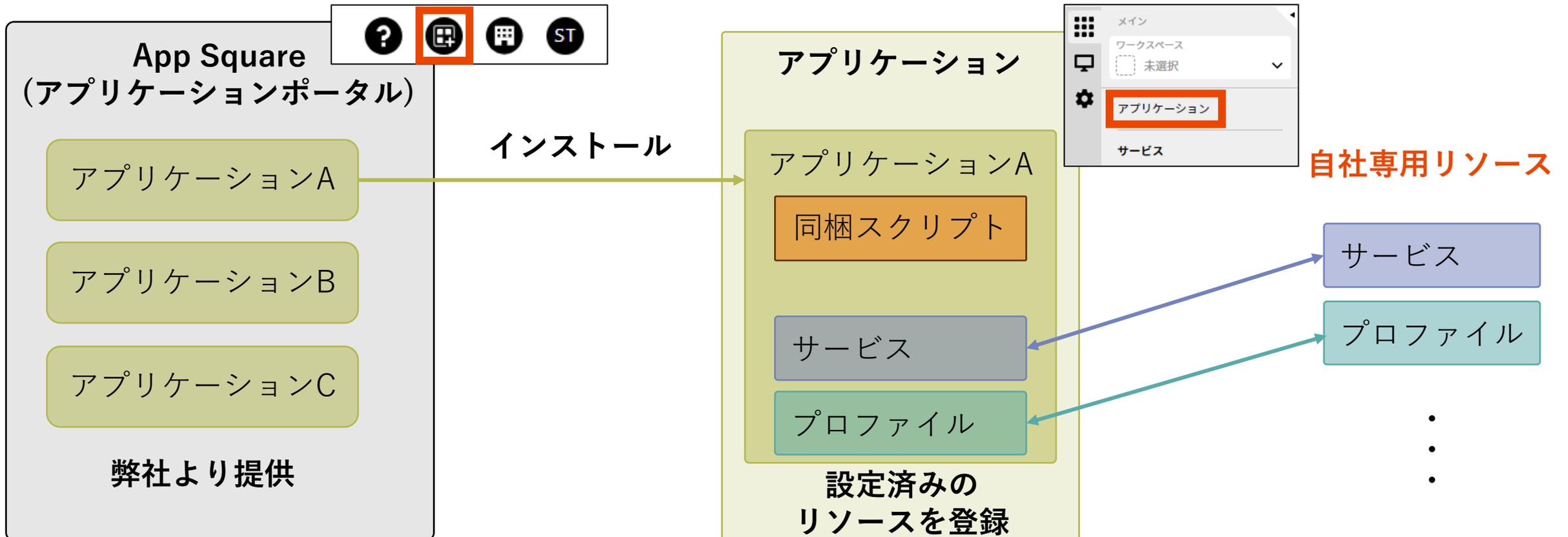
スクリプト単体では実行する事ができない

➤ 例) 「自社営業日の10:00にPostgreSQLからデータを取得したい」



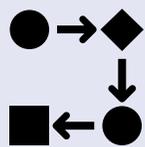
# アプリケーション機能(試用機能)

- アプリケーションには、弊社で構築したスクリプトが同梱されている
    - ✓ アプリケーションの設定画面内で、各社固有のリソースを指定し実装可能
    - ✓ アプリケーションテンプレートとしてスクリプトを自身のプロジェクトへコピー可能
- (※再配布(コピー)不可のアプリケーションも存在する)



# アプリケーション機能(試用機能)

アプリケーションの活用フロー



弊社

プロジェクト  
作成



弊社

アプリケーション  
アップロード



お客様

アプリ  
参照



お客様

アプリ  
インストール



お客様

アプリ  
コンフィグ



お客様

アプリ  
実行



お客様

スクリプト  
コピー

# デモンストレーション

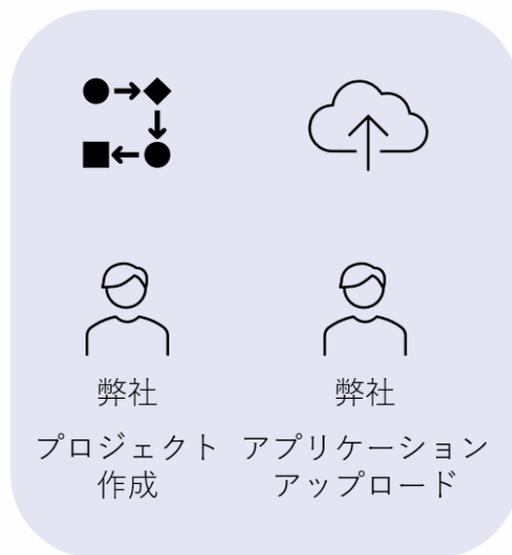
監査ログを月別にzipする「ZIP Audit logs」のアプリケーションを実行する  
実装イメージ



アプリケーションテンプレートとしてスクリプトを自身のプロジェクトにコピーし、  
カスタマイズする方法は弊社のチュートリアルに記載していますので、ご参照ください。  
[アプリケーションをカスタマイズして監査ログを保管しよう](#)

# 今後の改善予定

- アプリケーションの拡充
- 編集不許可アプリケーションの導入
- アプリケーションへのジョブの組み込み



# 改善機能

2023年9月リリース

セルフIT機能の充足

## 運用強化

サービス状態可視化  
UIからのログ表示改善

## 監査機能

イベントのトレース  
ログのストレージ保管

SSO(Entra ID)  
対応

アプリケーション機能

## AWS連携強化

IPアドレス  
アカウントIDの表示

課題改善

50+の修正・改善

# 課題

1. 監査として必要なログの種類が不足している
2. ログの保存期間が30日では足りない

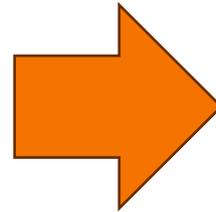
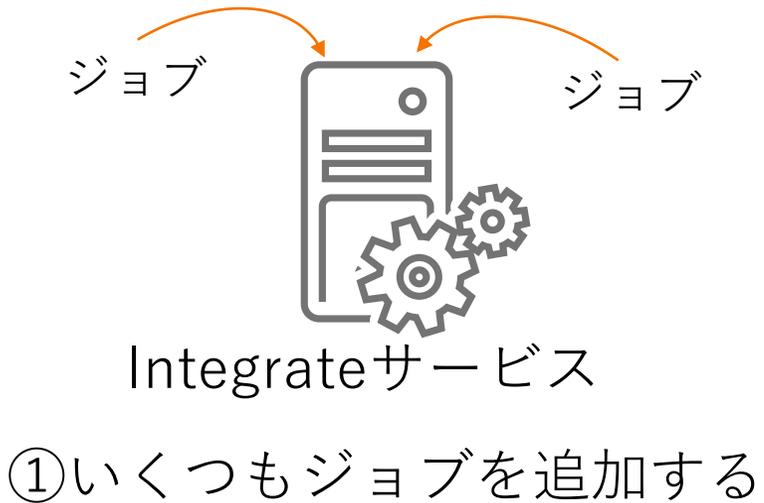
例えば下記のような要件が、お客様のシステム運用ルール等で定められていた場合



これまでのHULFT Squareの機能では対応ができなかった

# 課題

## 3. Integrateサービスのリソースをどの程度使用しているのか確認できない 例：ジョブを新たに追加したいとき



# 課題

## 4. エラーの発生箇所を素早く特定することができない

The screenshot shows a monitoring interface for 'HULFT Integrate'. The left sidebar contains navigation options: Monitoring, Dashboard, Applications, Services (with 'HULFT Integrate' selected), Jobs, and Audit. The main area displays job details for 'HULFT Integrate' with execution ID 'HULFT-2023-09-14-15:23:15-641'. The status is 'Error'. Below this, there is a table of logs with columns for '日時' (Date/Time), 'ログレベル' (Log Level), 'ログの種類' (Log Type), and 'イベントの種類' (Event Type). A search bar above the table is labeled 'オペレーション名' (Operation Name). A callout box highlights the text '1 - 50 of 6178' in the search results area.

日時	ログレベル	ログの種類	イベントの種類
Sep 14, 15:23:15.641	info	execution	start
Sep 14, 15:23:16.831	info	script	start
Sep 14, 15:23:16.843	info	operation	start

←アプリケーション  
イベントログ

膨大なログから手作業で探さなければならない

# HULFT Squareの特長



課題に対し、**ITフレンドリー**をより高度な次元で実現するための機能が

- ・ **監査ログの改善**
- ・ **HULFT Integrate サービスのステータス表示**
- ・ **アプリケーションイベントログのフィルターの改善**

である

# 監査機能の改善

Webコンソール>モニタリング>監査 に、  
「システムイベント」と「ログイン履歴」を追加

The screenshot shows a web console interface with a sidebar on the left and a main content area on the right. The sidebar contains a menu with the following items: モニタリング (Monitoring), ダッシュボード (Dashboard), アプリケーション (Applications), サービス (Services), ジョブ (Jobs), and 監査 (Audit). Under 'サービス', there are 'HULFT Integrate' and 'HULFT Transfer'. Under 'ジョブ', there are 'ファイルイベントジョブ', 'スケジュールジョブ', and 'HULFT Transferジョブ'. Under '監査', there are 'REST APIジョブアクセスログ', 'システムイベント', and 'ログイン履歴'. The 'システムイベント' item is highlighted with a red border. The main content area shows the '監査 > システムイベント' page. It includes a '+ フィルタを追加' button and a table with the following columns: 実行日 (Execution Date), 実行者 (Executor), カテゴリ (Category), サマリ (Summary), and 変更点 (Changes). The table contains four rows of data, each with a date, a user icon, a category, a summary, and a detailed change log.

# 監査機能の改善

## システムイベント

ユーザーがHULFT Squareで行った操作（追加、削除、および変更）の履歴が表示

The screenshot displays the HULFT Square monitoring interface. On the left is a navigation sidebar with the following items: Monitoring (highlighted), Dashboard, Applications, Services (HULFT Integrate, HULFT Transfer), Jobs (File Event Job, Schedule Job, HULFT Transfer Job), and Audit (REST API Job Access Log, System Events (highlighted), Login History). The main content area is titled '監査 > システムイベント' and includes a '+ フィルタを追加' button. Below this is a table with columns: 実行日, 実行者, カテゴリ, サマリ, and 変更点. The table contains four rows of data, each with a small icon in the '実行者' column and a truncated text snippet in the '変更点' column. At the top right of the table area are icons for refresh, list, and text formatting.

実行日	実行者	カテゴリ	サマリ	変更点
2024/08/27 10:00:00	admin	システムイベント	システムイベント	システムイベントの追加
2024/08/27 10:00:00	admin	システムイベント	システムイベント	システムイベントの削除
2024/08/27 10:00:00	admin	システムイベント	システムイベント	システムイベントの変更
2024/08/27 10:00:00	admin	システムイベント	システムイベント	システムイベントの追加

# 監査機能の改善

システムイベントに表示される操作の例

種類	内容
ユーザー管理	ユーザーの招待、登録、削除 グループの作成、編集、削除 ポリシーの作成、編集
DATA INTEGRATION	以下の設定の作成、編集、削除 コネクション・データ形式・変数・スキーマ・カレンダー
DATA ENTRY	以下のアイテムの作成、編集、削除 HULFT Transfer集信管理情報・HULFT Transfer配信管理情報・ HULFT Transfer詳細ホスト情報

※履歴に表示される項目の全内容については、「HULFT Square Documentation」をご確認ください

# 監査機能の改善

## ログイン履歴

HULFT Squareのログイン/ログアウト操作の履歴がリストで表示

The screenshot displays the 'Monitoring' (モニタリング) section of the HULFT Square interface. The left sidebar contains a navigation menu with categories: 'Monitoring' (モニタリング), 'Dashboard' (ダッシュボード), 'Applications' (アプリケーション), 'Services' (サービス), 'Jobs' (ジョブ), and 'Monitoring' (監査). The 'Monitoring' (監査) section is expanded, showing 'REST API Job Access Log' (REST APIジョブアクセスログ), 'System Events' (システムイベント), and 'Login History' (ログイン履歴), which is highlighted with a red box. The main content area shows the 'Login History' (ログイン履歴) page, which includes a '+ Add Filter' (+ フィルタを追加) button and a table of login events. The table has columns for Type (タイプ), Email (Eメール), Name (名前), IP Address (IPアドレス), MFA, SSO, Date (日付), and User-Agent. The table contains five rows of data, alternating between Logout and Login events.

タイプ	Eメール	名前	IPアドレス	MFA	SSO	日付	User-Agent
Logout	[Redacted]						
Login	[Redacted]						
Logout	[Redacted]						
Logout	[Redacted]						
Login	[Redacted]						

# 監査機能の改善

## ログイン履歴

HULFT Squareのログイン/ログアウト操作の履歴がリストで表示  
(※APIプロジェクトにおける認証ログを除く)

### ■表示される情報

- 組織に所属するすべてのユーザーによるログイン/ログアウトの操作日時
- ログイン/ログアウトを行ったユーザーに関する情報 (IPアドレスなど)
- ログイン時に使用した認証形式 (MFAまたはSSO)
- ログインの成否



# 監査ログの自動保管

## 監査ログ

設定ページに「監査ログ」を追加

「自動保管」を「On」でシステムイベント、ログイン履歴の取得開始

1日のログが自動でストレージに保存され、30日以上経過後も残して置くことが可能。

(ストレージからDLすることで、ご使用の端末に保存することも可能)

設定

- ユーザー管理
- ユーザー
- グループ
- ポリシー
- ワークスペース
- VPCエンドポイント
- パスワード ポリシー
- APIトークンの有効期限
- シングルサインオン
- 監査ログ**

### 監査ログ

自動保管 ? On 編集

保管先ワークスペース

オーナー

# 監査ログの自動保管

「保管先ワークスペース」で指定したワークスペースのストレージに、  
hsq-logs > 年 > 月 > 日の階層でフォルダが作成される

## ストレージ

hsq-logs 2023 09

+ 新しいディレクトリー    ↑ ファイルをアップロード

ファイル名	作成者	変更者	作成日時	更新日時
08			Sep 9, 2023 1:00:08	Sep 9, 2023 1:00:08
11			Sep 12, 2023 1:00:08	Sep 12, 2023 1:00:08
12			Sep 13, 2023 1:00:08	Sep 13, 2023 1:00:08
13			Sep 14, 2023 1:00:08	Sep 14, 2023 1:00:08
14			Sep 15, 2023 1:00:08	Sep 15, 2023 1:00:08
15			Sep 16, 2023 1:00:08	Sep 16, 2023 1:00:08

hsq-logs 2023 09

11  
12  
13  
14

# 監査ログの自動保管

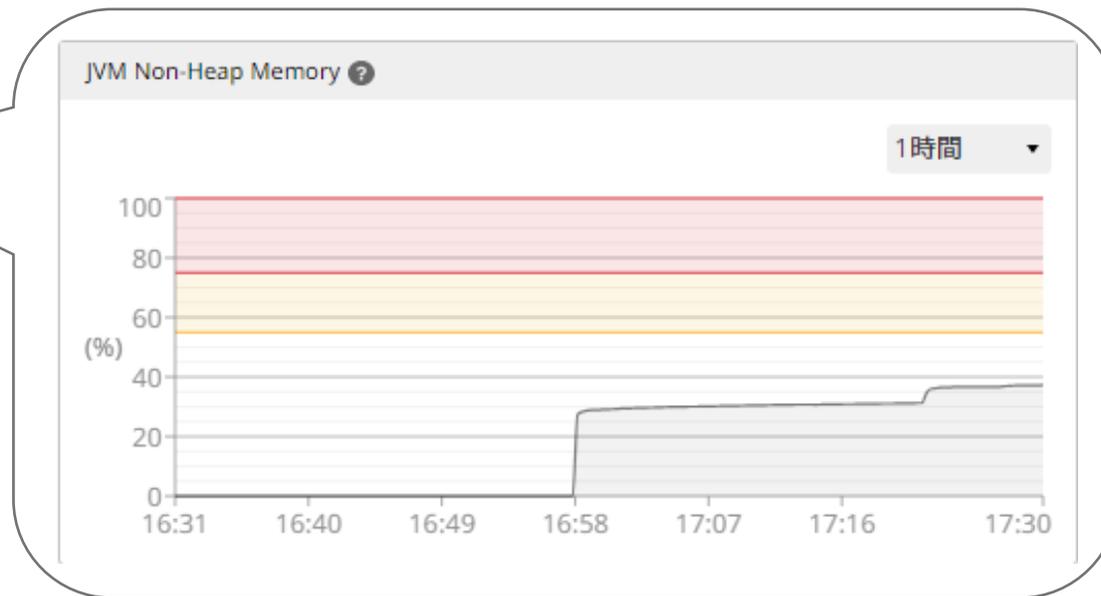
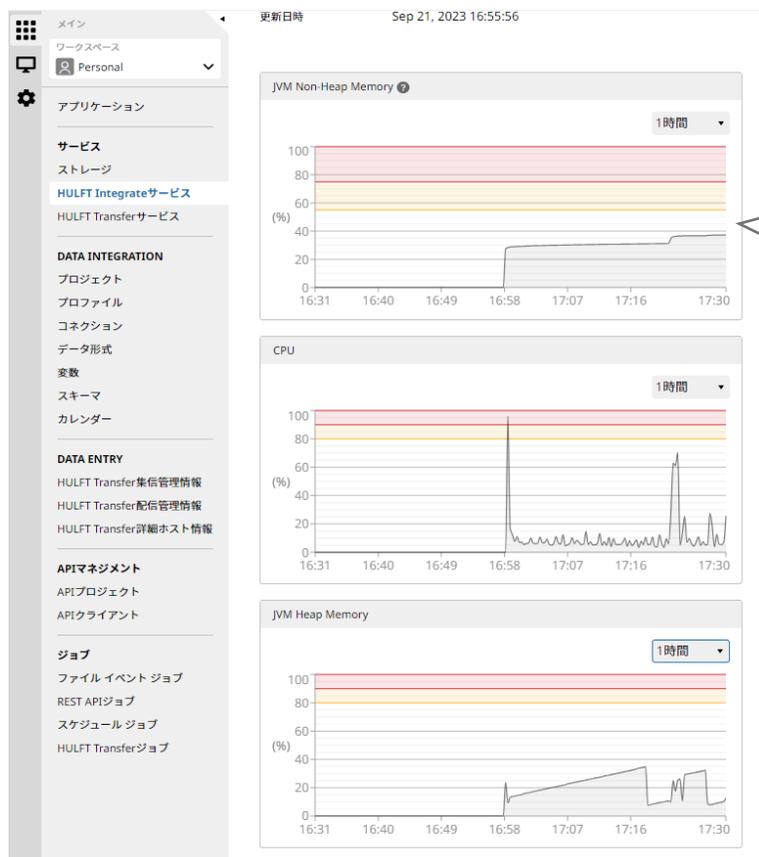
保管できるログの種類とそのファイル名の対応表

種類	ファイル名
HULFT Integrate	integrate-events-yyyymmdd.log.gz
HULFT Transfer	transfer-events-yyyymmdd.log.gz
ファイル イベント ジョブ	job-file-events-yyyymmdd.log.gz
スケジュール ジョブ	job-schedule-events-yyyymmdd.log.gz
HULFT Transfer ジョブ	job-transfer-events-yyyymmdd.log.gz
システムイベント	audit-system-events-yyyymmdd.log.gz
ログイン履歴	audit-user-login-history-yyyymmdd.log.gz

※ 「[HULFT Square Documentation](#)」 から確認が可能です

# HULFT Integrate サービスのステータス表示

1. ヒープメモリ、Nonヒープメモリ、CPUの利用状況を可視化  
メイン>サービス>HULFT Integrateサービス>⋮>情報より閲覧可能



# HULFT Integrate サービスのステータス表示

2. Nonヒープメモリの状態をステータスの色により確認可能  
メイン>サービス>HULFT Integrateサービスより閲覧可能

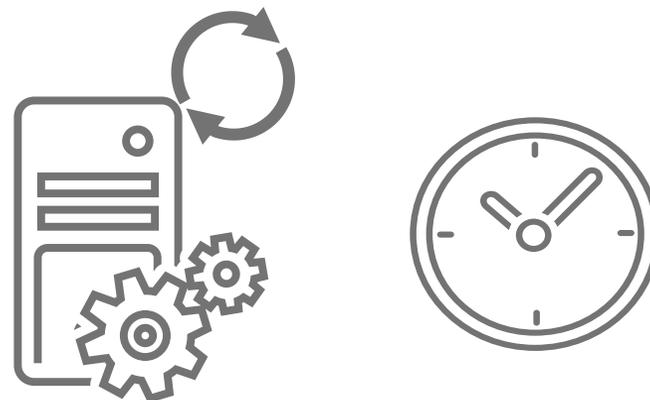
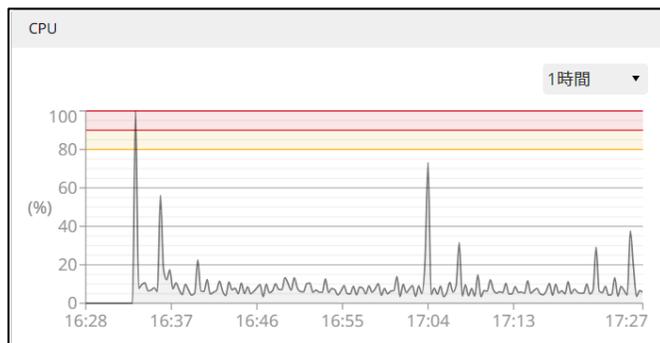
ステータス	名前	CPU	メモリー	スケーラビリティ	割り当てるグループ
▶	[Redacted]	1	25	1	Admin
▶	[Redacted]	1	25	1	Admin
▶	[Redacted]	1	25	1	Admin

- ▶ : Nonヒープメモリ使用率0%以上55%未満
- ▶ : Nonヒープメモリ使用率55%以上75%未満
- ▶ : Nonヒープメモリ使用率75%以上

# HULFT Integrate サービスのステータス表示

今回リリースでできること

パフォーマンス低下、エラーの予防



① Integrateサービスのステータスを確認

② **Nonヒープメモリ**使用率高い場合  
Integrateサービスの再起動

**CPU**使用率高い場合  
一部のジョブをピークの間からずらす

※対応の詳細は[HULFT Square Documentation](#)  
をご参照ください

**リソース不足に陥ることがなくなる**

# アプリケーションイベントログのフィルターの改善

1. ログレベルのフィルターにerrorを追加
2. 時間、分、秒で検索するフィルターの追加

ログレベル: error × + フィルタを追加 | リセット

↑ エクスポート

日時	ログレベル	ログの種類	イベントの種類
Sep 11, 17:35:11.877	error	execution	end

← ← 1 / 1

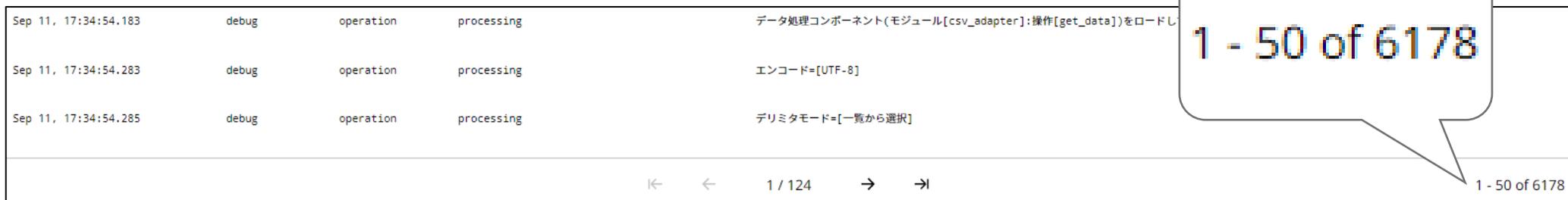
日時: 2023/09/11 17:34:54 × + フィルタを追加 | リセット

↑ エクスポート

日時	ログレベル	ログの種類	イベントの種類
Sep 11, 17:34:54.183	debug	operation	processing
Sep 11, 17:34:54.283	debug	operation	processing
Sep 11, 17:34:54.285	debug	operation	processing
Sep 11, 17:34:54.286	debug	operation	processing

# アプリケーションイベントログのフィルターの改善

今回リリースでできること  
素早くエラー発生箇所を発見できる



Sep 11, 17:34:54.183	debug	operation	processing	データ処理コンポーネント(モジュール[csv_adapter]:操作[get_data])をロードし
Sep 11, 17:34:54.283	debug	operation	processing	エンコード=[UTF-8]
Sep 11, 17:34:54.285	debug	operation	processing	デリミタモード=[一覧から選択]

1 - 50 of 6178



ログレベル: error × + フィルタを追加 | リセット

↓ エクスポート

日時	ログレベル	ログの種類	イベントの種類	オペレーション名	メッセージ
Sep 11, 17:35:11.877	error	execution	end		test_error発生

1 - 1 of 1

膨大なログの中から瞬時にエラー発生箇所を特定可能

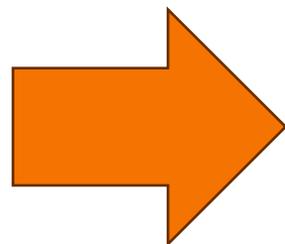
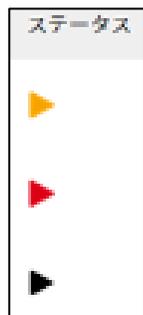
# 今後の改善予定

## 監査ログの自動保管



実行したスクリプトの詳細ログも保管できるよう改善

## Integrateサービスの異常をeメールで通知する



①Integrateサービスの異常を検知

②自動でメール通知が行われる

2023年9月リリース

セルフIT機能の充足

## 運用強化

サービス状態可視化  
UIからのログ表示改善

## 監査機能

イベントのトレース  
ログのストレージ保管

## SSO(Entra ID) 対応

## アプリケーション機能

## AWS連携強化

IPアドレス  
アカウントIDの表示

## 課題改善

50+の修正・改善

# その他の機能改善

## 組織情報の改善

AWSアカウントID,お客様専用環境のIPアドレスの表示  
組織 > システム情報より閲覧可能

The screenshot displays the AWS Management Console interface. On the left is a navigation sidebar with a 'メインページに戻る' link at the top, followed by a menu icon. Below the menu icon are sections for '組織' (Organization) containing 'プロフィール' (Profile) and 'システム情報' (System Information), and 'サブスクリプション' (Subscriptions) containing 'サービスプラン' (Service Plan). The main content area is titled '組織 > システム情報' (Organization > System Information). Under the heading 'AWSアカウント' (AWS Account), the following information is displayed: 'ID' with a masked value, 'リージョン' (Region) as 'ap-northeast-1', 'IPアドレス 1' (IP Address 1) as '18.178.212.210', and 'IPアドレス 2' (IP Address 2) as '172.192.0.11'.

AWSアカウント	
ID	XXXXXXXXXXXX
リージョン	ap-northeast-1
IPアドレス 1	18.178.212.210
IPアドレス 2	172.192.0.11

## その他の機能改善

シングルサインオン

Microsoft Entra ID (旧 Azure AD) のシングルサインオンに対応

コネクター

GZIP解凍、圧縮の追加

他にもファイルコネクターのタイムアウト改善、Timezoneサポートの追加等  
詳しくは[HULFT Square Documentation](#)をご参照ください



# HULFT

**Move knowledge. Move markets.**